



絆を深めてもっと大好きなまちへ

宮前区誕生30周年記念事業の記録





もくじ・Special Thanks	2
宮前区誕生 30 周年記念事業記録誌の発刊にあたって	3
宮前区誕生 30 周年記念事業実行委員会 委員長 杉田進	
宮前区長 石澤 桂司	
宮前区誕生 30 周年記念キャラクター「宮前兄妹」活動報告	4-5
宮前区誕生 30 周年記念事業のご紹介	6-25
区主催事業 (6-15)	
協賛事業 (16-25)	
宮前区誕生 30 周年記念事業実行委員会 実行委員の紹介	26-29
その他の 30 周年関連記事紹介	29-30
宮前区のあゆみ	31

宮前区誕生 30 周年記念事業記録誌の発刊にあたって

後世への記録としての一冊に

宮前区誕生 30 周年記念事業実行委員会 委員長

杉田 進



高津区からの分区により誕生したわがまち「宮前」は、平成 24 年に区制 30 周年を迎えました。この記念すべき節目の年を迎えるに当たり、地域の皆さんとともにこれを祝い、これまで培ってきた歴史・文化・地域の魅力を再発見するとともに、これを広く区内外に発信し、区民としての誇りや一体感を「絆」として深めるため、平成 24 年 1 月から平成 25 年 3 月までを“記念イヤー”として、私たち区民と区役所とが手を取り合って記念式典をはじめとする様々な記念事業を実施いたしました。

この冊子は、こうした多様な主体による多彩な記念事業を中心に 30 周年を迎えた宮前区の表情を振り返り、後世に記録として残すために制作いたしました。宮前区誕生 30 周年記念事業がさらなる区政発展の契機となることを期待しています。



Special Thanks

宮前区全町内・自治会連合会、川崎市宮前区社会福祉協議会、宮前商店街連合会、宮前区観光協会、宮前区民生委員児童委員協議会、
宮前区子ども会連合会、宮前区老人クラブ連合会、宮前区文化協会、宮前区スポーツ推進委員会、宮前区青少年指導員連絡協議会、
宮前防犯協会、宮前防犯連絡協議会、向丘防犯連絡協議会、宮前暴力団追放推進協議会、宮前区日赤奉仕団、宮前防火協会、
宮前消防団、ボーイスカウト 49 団、ボーイスカウト 54 团、ガールスカウト神奈川県支部 31 团、宮前区 PTA 協議会、
宮前区交通安全対策協議会、宮前交通安全協会、宮前安全運転管理者会、宮前青少年交通安全連絡協議会、宮前区交通安全母の会、
川崎市身体障害者協会宮前支部、セレサ川崎農業協同組合、川崎鷺沼ロータリークラブ、川崎宮前ロータリークラブ、
川崎富士見ライオンズクラブ、川崎向ヶ丘ライオンズクラブ、建設業宮前区会、北部市場協会、
轟け！みやまえ太鼓ミーティング実行委員会、宮前区医師会、宮前区歯科医師会、宮前区地域教育会議、宮前区保護司会、
宮前区遺族会、宮前区区民会議、宮前区まちづくり協議会、宮前区納税貯蓄組合連合会、宮前区ゲートボール協会、
宮前区軟式野球連盟、川崎市北部バトミントン連盟、宮前区剣道連盟、みやまえスポーツふえすていばる実行委員会、東急電鉄、
東急バス、川崎信用金庫、城南信用金庫、みずほ銀行、横浜銀行、聖マリアンナ医科大学病院、フロンタウンさぎぬま（川崎フロンターレ）
(順不同)

この他多くの事業者・団体の皆様の支援をいただきしております、感謝申し上げます。

※未掲載の事業者・団体の皆様にお詫び申し上げます。

もっと大好きなまちになるために

宮前区長

石澤 桂司



昭和 57 年 7 月に誕生した宮前区は、このたび 30 周年の記念すべき節目の年を迎えました。

宮前区は、区誕生以来、郊外の住宅地としての開発が進み、人口は増加の一途をたどり、現在では、22 万人の区民が生活するまちとなりました。加えて、豊かな自然環境や区内で収穫された農産物、歴史的な文化遺産など魅力的な地域資源にも恵まれています。

こうした中で、実施された「宮前区誕生 30 周年記念事業」は、記念ロゴマークやキャラクター「宮前兄妹」の制定、さらにこれらを活用した民間主体による協賛事業の実施など、区民の皆さんの宮前区への誇りや愛着にあふれた取り組みとなりました。

これからも皆さんが育んできた、「人と人とのつながり」や「地域に対する誇り」を大切にし、「もっと大好きなまち」になるよう、ともに歩んでいきたいと思います。

最後になりましたが、宮前区誕生 30 周年記念事業実行委員会の皆さんをはじめとして、記念事業開催に御尽力くださいました関係各位に心から敬意を表します。

ミヤマエキヨウダイ 宮前兄妹



メロー

コスミン



宮前兄妹 兄:メロー 妹:コスミン

宮前区誕生30周年を祝うため、区特産「宮前メロン」の畠からやってきた「宮前兄妹」。兄の「メロー」は身体を動かすことが得意な元気いっぱいの男の子。どんな坂道もへっちゃらなんだって。妹の「コスミン」は甘いものが大好きな明るく楽しい女の子。区の花・コスモスの花飾りがとってもお似合いだね。

ふたりは、ジモト宮前区をこよなく愛する、メロンボディがとってもキュートな双子の仲良し兄妹だよ!

宮前区誕生30周年記念キャラクター 宮前兄妹 メローとコスミン

キャラクター誕生秘話

区役所の若手職員グループ「宮前区役所30'sプロジェクト」で庁内公募と絞り込みをした後、区内の主要団体の代表者で組織する「宮前区誕生30周年記念事業実行委員会」で決定されました。応募総数16点の中、双子の宮前兄妹(メローとコスミン)、ミヤーマン、みやまえどりの3点が最終選考に残り宮前兄妹が選ばれました。選考時には背中に桜の花びらがありました。今はコスミンにコスモスの花飾りがついています。

最終選考まで残った3キャラクター



メローとコスミンのもとになるキャラクター。花びらを背負っています。

ロゴデザインについて



宮前区のイニシャル「M」を区内に多い坂をイメージしてデザインし、青色は発展を続ける若々しさを、緑色は区内に残る豊かな自然や伝承文化を象徴しています。

「30」のロゴは、宮前区のイニシャル「M」と共通のデザインイメージとし、オレンジからピンク、そして赤へと移り変わる色は、若者の多い宮前区の元気さや区の木「サクラ」及び区の花「コスモス」、さらには区民のまちづくりへの情熱をそれぞれ表しています。

各種事業を通じて記念すべき30周年が、すべての区民のさらなる飛躍と連帯感を深める契機となることを願い、「絆を深めてもっと大好きなまちへ」というメッセージを入れました。

笑顔はじける! ごきげん活動報告



FMヨコハマ「SWITCH! KAWASAKI」
平成24年3月18日、6月24日、8月5日 OA
現在は「川崎スパークリング」として放送中。

宮前区誕生30周年記念事業の紹介

区主催事業



宮前区が手がけた記念事業の数々です。
区職員もがんばりました。

イベント

宮前区誕生30周年 記念式典



キャラクター紹介の様子



主催者あいさつをする杉田委員長



祝辞を述べる阿部孝夫・川崎市長



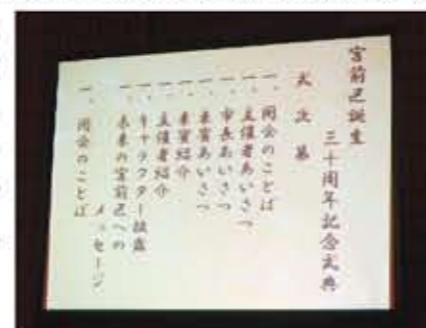
小学生の視点で未来の宮前区へメッセージ



未来の宮前区へのメッセージを発表してくれた
鶴岡くん、平出さん、原さん



記念コンサート



式典には阿部孝夫川崎市長、宮前区選出の国・県・市議会議員の方々と区内の各団体の代表者、一般区民の皆さん約1200人が来場しました。30周年記念事業実行委員会の杉田進委員長は「この30周年が新たなスタートになることを願っています」と挨拶。阿部市長からも「宮前区は緑豊かで、自然環境に恵まれたまちです。市民活動も大変盛んで、これからも区民の皆様が主体的にまちづくりに取り組むことを期待します」というお祝いのことばをもらいました。

さらに区内の小学生3名による「未来の宮前区へのメッセージ」では、子どもならではの視点からユニークな街づくりの発想などがそれぞれ発表されました。

式典後には記念コンサートとして、川崎市消防音楽隊による演奏と、それに合わせたカラーガード隊「レッド・ウィングス」によるパフォーマンスを披露。オーケストラとは一味違うマーチングバンドの勇壮な響きと、フラッグなどをを使った演舞に会場からも盛んに拍手が送られていました。

イベント

めでたい!めでたい!区民1万8600人と祝った 宮前区誕生30周年記念まつり



●期間…平成24年7月1日
●場所…宮前区役所・宮前市民館・市民広場

区誕生30周年を区民とともに祝おうと7月1日、区役所、市民館、市民広場を会場に記念まつりを開催、1万8600人の区民が訪れました。

市民広場では宮前区の市民活動団体などが模擬店を出店、30周年記念グッズの宮前兄妹パンなども販売され、来場者の目と舌を楽しませてくれました。

広場ステージでは宮前兄妹のダンスショーや川崎在住のバティシ工・藤本智美による、宮前区産の野菜を使ったオリジナルスイーツのレシピの紹介、「反省!」でおなじみの太郎次郎一門の猿まわしが行われるなど、イベントが盛りだくさん。鷺沼芸人「囲碁将棋」の名司会もあり、会場は大いに盛り上がりました。さらにみやまえC級グルメコンテストの表彰式(アマチュア部門・プロ部門)もを行い、入賞作品の試食会も開催しました。

宮前市民館では、区民のダンスや楽器演奏が行われた他、工作体験コーナー、民族衣装の試着体験、みやまえカルタを使用したジャンボカルタ大会など、区民が楽しめる多くの催しを開催しました。



子どもたちと宮前兄妹によるダンスショー



ごみ分別啓発イベントも体験型に



木工細工体験コーナー



子どもも楽しめるブースも設置



華麗なチアダンスショーも開催

■イベント 宮前フィルハーモニー交響楽団

「音楽のおもちゃ箱」コンサート



宮前フィルハーモニー交響楽団による子どものためのコンサート「音楽のおもちゃ箱」が7月15日、宮前市民館大ホールで開催され、親子

づれなど、約750人が来場しました。クラシック音楽の演奏のほかに、子どもたちがリコーダーや鍵盤ハーモニカ、カスタネット、タンバリンなど色々な楽器を持ってオーケストラと一緒に共演しました。演奏会の後には、団員の使う楽器に直接触れる機会もあり、子どもたちは、それぞれ憧れの楽器を手に演奏を楽しみました。

- 期間…平成24年7月15日
- 場所…宮前市民館大ホール



オーケストラと夢の共演!?



う~ん。ちょっと難しいかも



宮前フィルハーモニー交響楽団による子どものためのコンサート「音楽のおもちゃ箱」が7月15日、宮前市民館大ホールで開催され、親子

づれなど、約750人が来場しました。クラシック音楽の演奏のほかに、子どもたちがリコーダーや鍵盤ハーモニカ、カスタネット、タンバリンなど色々な楽器を持ってオーケストラと一緒に共演しました。演奏会の後には、団員の使う楽器に直接触れる機会もあり、子どもたちは、それぞれ憧れの楽器を手に演奏を楽しみました。

- 期間…平成24年7月15日
- 場所…宮前市民館大ホール

■イベント フロンタウンさぎぬま&宮前区老人クラブ連合会

グラウンドゴルフ大会



「フロンタウンさぎぬま」で11月2日、宮前区グラウンドゴルフ大会が初めて開催されました。大会運営に宮前区老人クラブ連合会の皆さんに協力していただき、区民の方約100人が参加しました。快晴の中、フットサルコート4面を広々と使ってプレーしていただき、終了後には優勝から7位入賞の方とホールインワン賞の表彰、お楽しみ抽選会も行われるなど、グラウンドゴルフが初めての方も楽しい時間を過ごされました。

- 期間…平成24年11月2日
- 場所…フロンタウンさぎぬま



区内元気印の皆さん集合



表彰式の様子

■イベント 東京交響楽団室内合奏団

アルテリッカ特別演奏会



音楽のまち・かわさきを象徴する芸術イベントの1つ、アルテリッカしんゆりのプレコンサートを区誕生30周年記念として1月14日に宮前市民館大ホールで開催しました。

登場したのは川崎市とフランチャイズ提携をしている東京交響楽団の室内合奏団。宮前区在住の廣岡克隆さんをコンサートマスターに、フルートの立花千春さんをゲストに招き、30周年を祝うにふさわしい華やかな演奏を披露してくれました。前売り券は完売。当日は、大雪の悪天候の中にもかかわらず会場には約500人の区民が訪れ、優雅な調べに耳を傾けていました。

- 期間…平成25年1月14日
- 会場…宮前市民館大ホール



当日は大雪という大変な天候でした



演奏会の様子

こちらでも紹介されました!



▲タウンニュース宮前区版
平成24年10月19日掲載



写真コーナーでも
紹介されたよ!

宮前区
30周年

18,600人が「お祝い」
記念まつり盛大に





2-3ページ おめでとう Message



4-5ページ とておき宮前グルメでHAPPYに♪



6-7ページ 採れたてを買いに行こう&宮前区イベントカレンダー



8ページ 宮前トリビア30連発

④プロダクト

地域情報誌と連携した区民向け記念誌
宮前区30th SPECIAL BOOK
supported by 川崎市ウォーカー



- 体裁…A4正寸・8ページフルカラー
- 発行部数…20,000部
- 配布…区誕生30周年記念式典(区役所・市民館)、宮前区役所、向丘出張所、鷺沼行政サービスコーナーで無料配布しました。

宮前区のうれしい、おいしい、楽しいを1冊にまとめた川崎市ウォーカーとコラボした区民向け記念誌「宮前区30th SPECIAL BOOK」を発行。7月1日に開催された記念式典で配布したほか、区役所、向丘出張所、鷺沼行政サービスコーナーでも配布しました。

表紙はおなじみ宮前兄妹。2、3ページは「区ゆかりの方々からのおめでとうMessage」、4、5ページは川崎市ウォーカー編集部がセレクトした地元の美味しいを集めた「とておき宮前グルメでHAPPYに」、6ページは豊かな自然の象徴である地元農家の皆さん直売所を紹介する「採れたてを買いに行こう」、7ページは30周年記念「宮前区イベントカレンダー」、最終、8ページにはマニアックな宮前ネタを集めた「宮前トリビア30連発!」を掲載しました。「ジモト宮前」を再発見できるご当地ウォーカーです。

お祝いメッセージではタレントのルー大柴さんや俳優の松重豊さん、女優の伊藤かずえさん、アイドルの須永留奈さん、フリーアナウンサーの土井里美さんの他、水球日本代表選手の若松弘樹さん、映画プロデューサーの小倉美恵子さんなど各界で活躍されている区ゆかりの20名の方々に登場いただきました。

④プロダクト

第2期区民会議発
みやまえカルタ



● 区誕生30周年記念版

川崎市役所、高津区・宮前区・多摩区・麻生区役所各売店にて、1セット1,000円で販売中

● 地域カルタ(8中学校区分)

宮前区役所地域振興課にて貸し出し中

● ジャンボカルタ(A3版)

宮前区役所地域振興課にて貸し出し中

カルタづくりやカルタ遊びで地域に親しんでもらおうと、平成23年に地域カルタ、平成24年に30周年記念版「みやまえカルタ」を制作しました。

10月21日、市北部市場で行われた区民祭で完成披露大会を開催したほか、同月26日から11月9日までの15日間は川崎アゼリア広報コーナーで、「かわさき!かるた大集合」と題した市内4種類のカルタとして展示しました。

みやまえカルタは第2期宮前区区民会議で提案されたものです。区内8中学校区で作成した地域カルタから、宮前区内の名所、名物、歴史などを表す50首を選び区のカルタができました。

元となった中学校区のカルタは生徒、保護者ほか、一般の区民からも公募。

30周年記念版のみやまえカルタのカラーは平成24年のオリンピックイヤーにちなみ金色。通常版のほか、地域イベントなどで活用できるA3サイズのジャンボカルタを作成。宮前区役所地域振興課で貸し出しをしています。
※地域カルタ:有馬中学校区版、犬藏中学校区版、菅生中学校区版、平中学校区版、野川中学校区版、宮崎中学校区版、宮前平中学校区版、向丘中学校区版があります。

遊びながら
宮前区を知ろう!



◎プロダクト 区民の視点からより使いやすく
宮前区ガイドブック改訂
 30周年を機にリニューアル



エリア別にお散歩コースなどを
MAPで紹介



公園や自然、神社・仏閣、まちのスポットなどを
写真付きで紹介

宮前区ガイドブック
ガイドブック片手に出かけよう



宮前区ガイドブックを全面改訂しました。同ガイドブックは平成10年に初版を発行。平成20年までに3度改訂しています。

今回の改訂のテーマは「ガイドブック片手に出かけよう」。区30周年を節目に公募区民13名による改訂構想委員会を設置し、1年半かけて完成させました。改訂版では情報の刷新は勿論、区内を3エリアに分け、それぞれの特徴を活かしたお散歩コースや災害避難所、坂道の紹介などを掲載。表紙の自然豊かな宮前区を象徴するイラストも委員の方が描きました。

- 配布開始日…平成24年10月24日
- 配布場所…宮前区役所、向丘出張所、鷺沼行政サービスコーナーほか
- 発行部数…10,000部 ●体裁…A5版フルカラー・80ページ

◎プロダクト 空中映像、観光スポットなど盛りだくさん
「再発見！ぎゅぎゅっとみんなの宮前区」制作
 PRビデオ



区内の映像や写真を入れた、宮前区を紹介する約20分の動画を作りました。区役所庁舎内で放映するだけではなく、YouTubeから区内外の人たちにも見てもらえるようにしました。

消防航空隊のヘリコプターからの映像と、地上から撮影した等覚院や菅生緑地などの名所が盛り込まれています。今と昔の宮前区の姿を知ってもらうために、市民団体への貸し出しや区内の小中学校へも配り、色々なイベントでも活用できるようになっています。

- YouTubeの放映期間…平成24年6月1日～平成25年3月29日
- DVDの貸出…宮前図書館にて行っています。お問い合わせください。

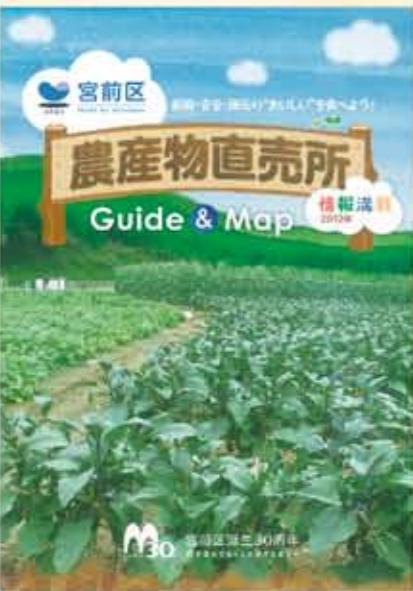


区役所上空画像



各地域の元気な区民の姿を紹介

◎プロダクト 区民手作りの力作です！
農産物直売所 Guide&Map
 地元のおいしい食材味わって



農産物直売所 Guide & Map 表紙



「農産物直売所Guide & Map」は宮前区まちづくり協議会のメンバーが区内52カ所の直売所を丹念に取材し、区民と協力して作成したものです。区内の直売所を紹介した地図、農産物生産量ランキンギング、生産者の顔写真やコメントも掲載するなど、「生産者の顔が見える区民手作りのマップ」となっています。このマップは、区民のみなさんが地元で採れる身近な“おいしい”を見つけて、新鮮で安全な地元の農産物を味わってもらおうと作られました。

- 配布場所…宮前区役所地域振興課ほか
- 発行部数…12,500部 ●体裁…B2サイズ、八折り

☆プロジェクト特別提案事業

グルメ審査員をうならすのは誰だ？

第2回みやまえC級グルメコンテスト
 宮前区30周年記念SPECIAL みやまえエプロン杯



30周年記念事業の一環として「第2回みやまえC級グルメコンテスト～みやまえエプロン杯」を開催しました。C級グルメのCは「おいC、たのC、Communityづくり」のC。

今コンテストではアマチュア部門に加え新たにプロ部門を設置。副賞として宮前兄妹をプリントしたエプロンとかわさきマイスター・田中さんによる受賞作の食品サンプルを用意。見事、グランプリを受賞したのはアマチュア部門では松下長子さんの「家族だんらん生はるまき」、プロ部門では中華四川料理飛鳥の「宮前トマトのうま辛つけ麺」となりました。

- 募集…平成24年5月7日～31日
- 表彰式…平成24年7月1日（記念式典にて）



グランプリエプロン



「審査よろしくお願いします！」



グランプリを受賞した中華四川料理飛鳥の
「宮前トマトのうま辛つけ麺」

こちらでも紹介されました!

☆プロジェクト特別提案事業 ヘヴィに地域振興!

宮前重金属発掘計画



宮前兄妹 PR 動画の1コマ



宮前兄妹のfacebookページではメロー・コスミンの日常を区の情報を交えて提供

ヘヴィメタル=重金属とかけて、その名も「宮前重金属発掘計画」。ほのぼの「宮前兄妹」とヘヴィメタルバンド「SEX MACHINEGUNS」のギター・ボーカル「ANCHANG」らが異色のコラボ。ANC HANGとのコラボで作った脱法ドラッグ撲滅を訴えるポスターは、区内全中学・高校、町内会・自治会の掲示板や田園都市線3駅にも協力をいただいて掲示され、YouTubeの脱法ドラッグ撲滅動画等も計10000回を超える再生があり、複数の新聞社・ネットニュース・ラジオ局で紹介されるなど区内外に宮前区・宮前兄妹をアピールしました。

※facebookページとYouTubeチャンネルは区制30周年期間限定ページのため閉鎖しました

●期間…平成24年5月1日～平成25年3月29日

☆プロジェクト特別提案事業 1500人の小学生らが参加

みやまえスタンプラリー



スタンプ設置場所は全部で5カ所



全て集めるとカラフルに

小学生に楽しみながら区の魅力を知ってもらおうと8月に「みやまえスタンプラリー」を開催し、およそ1500人が参加しました。スタンプ設置場所はフロンタウンさぎぬまや県立東高根森林公园など5カ所。スタンプを3個以上集め区役所にもっていくと宮前兄妹が描かれたオリジナルバッジやシールをもれなくプレゼントし、5個集めた子どもたちの中から抽選で20人に宮前兄妹のぬいぐるみストラップをプレゼントしました。

●期間…平成24年7月21日～8月31日

●スタンプ設置場所…フロンタウンさぎぬま、県立東高根森林公园、等覚院、アリーノ、電車とバスの博物館

区内在住の小学生を対象とした「みやまえスタンプラリー」を実施する。30周年記念キャラクター「メロー・コスミン」によるオリジナルバッジとシールを用意。各設置場所でスタンプを押すと、30周年記念キャラクター「ヤマメ」が描かれたオリジナルバッジをもらう。また、30周年記念キャラクター「ヤマメ」の誕生日である8月31日まで、区内の各設置場所でスタンプを3枚以上集めると、30周年記念キャラクター「ヤマメ」のぬいぐるみストラップをもらえる。

▲タウンニュース宮前区版
平成24年7月6日掲載

スタンプ押して宮前巡り

区若手職員が企画



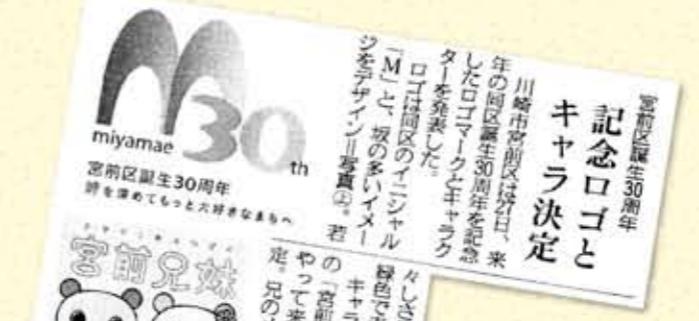
▲タウンニュース宮前区版
平成24年7月27日掲載



宮前区でスタンプラリー!
街の魅力再発見を
裏表紙中のよもやまとたけださん
おはなしの講師として登壇する
わざとスタンプラリーをするのは「フロントサルゴー」
開催している。この講師は、
おはなしで脱法ドラッグ撲滅
活動「フロントサルゴー」を主に「県立東高根森林公园」
を団地の半端な「奥川」、JR横浜線
沿線の「フロントサルゴー」を主に「県立東高根森林公园」
を団地の半端な「奥川」、「JR横浜線」
で訪れる渋谷駅、横浜駅、
バスの博覧会のほか、台車、
とてり、各種の注文品を販売
しており、各種の注文品を販売



▲神奈川新聞
平成24年8月23日掲載
(神奈川新聞社提供)



▲神奈川新聞
平成23年12月28日掲載
(神奈川新聞社提供)



▲神奈川新聞
平成24年6月17日掲載
(神奈川新聞社提供)

宮前区誕生30周年記念事業の紹介

協賛事業

区30周年記念と一緒に盛り上げていただいた
民間による宮前区誕生30周年協賛事業をご紹介!



品イベント 宮前区剣道連盟

第53回 春季宮前区剣道大会

平成24年6月3日(日)、宮前スポーツセンターにて第53回宮前区剣道大会が開催されました。当日は個人戦に163名、団体戦に26チームが参加。小学生から一般まで区内の剣士たちが熱戦を繰り広げました。



品イベント 宮前区老人クラブ連合会

第31回 宮前区老連演芸大会

第30回 宮前区老連スポーツ大会

平成24年9月20日(木)、区老連演芸大会が開催されました。会場は市民館大ホールで今年の舞台出演者は631名、参加クラブ数は38組でした。歌あり、踊りあり、楽器の演奏ありと、皆さん日々の練習の成果を思う存分発揮し、華やかな舞台を披露されていました。また、10月20日(土)には同じく区老連主催のスポーツ大会も開催されました。

品イベント ほほえみの和『陽だまりの会』

第1回 ほほえみの和 『陽だまりの会』コンサート

ほほえみの和『陽だまりの会』では、30周年の協賛事業として、宮前区初となる童謡を歌う合唱コンサートを平成24年5月6日(日)に市民館大ホールで開催しました。この『陽だまりの会』は、宮前区文化協会主催の童謡講座からスタートし、自主グループとして活動を始めた皆さんで構成されている会です。



◎グッズ 品イベント 高橋工務店

祝・宮前区応援事業①～④ キャラクター『ぬりえ』を楽しもう!!

高橋工務店では①ロゴ・キャラ入り販売促進用ポケットティッシュ制作②自社広報物にロゴ・キャラ掲載③工事用養生シート・車両にロゴ・キャラ掲載④ロゴ・キャラ缶バッジの制作などで宮前区30周年を応援していただきました。また、キャラクター「ぬりえ」を楽しもう!!のイベントも開催していただきました。

品イベント 宮前「くみん・シネマ」実行委員会

第5回

「みやまえ映像コンクール」

毎年、中学生を対象に開催する映像コンクールで区内在住の中学生が製作した映像作品を上映しています。参加した中学生たちは「中学生、宮前を知る」をテーマに区内の名勝・旧跡などを自分の眼を通して映像作品にします。今回も平成24年2月26日(日)に上映会・表彰式が開催され、「区制30周年記念」の作品も上映されました。

品イベント さぎ沼商店会

第3回「さぎ沼さくらまつり」

薺沼駅前駐車場を特設会場に、毎年多くの花見客で賑わう「さぎ沼さくらまつり」ですが、今回は特別に30周年記念協賛事業として、より華やかに平成24年4月7日(土)に開催されました。



品イベント 宮前区文化協会

宮前区文化協会主催年間行事 創立30周年記念 美術展

第9回文化講演会などの年間行事が記念事業として開催されました。また、会の創立30周年を記念しての美術展も平成24年6月6日(水)～10日(日)にアートガーデン川崎で開催されました。会場には会員の皆さんによる創作人形、草木染め、トールペイント、ビスクドール、水引工芸、クレイアート、華道、写真、フラワーアレンジメントなど見応えのある数多くの力作が展示され、阿部孝夫市長の直筆作品も特別展示されました。



品イベント 宮前区観光ガイドの会

宮前区のふるさとの秋を歩こう 宮前区観光ガイドボランティア養成講座

「宮前区のふるさとの秋を歩こう」は、秋の宮前区内を巡るウォーキングイベントです。区内の名所や旧跡を訪ね歩きながら、地元の魅力を再発見しようと開かれています。今回の協賛事業としては平成24年10月3日(木)と18日(火)に開催されました。また、観光ガイドボランティア養成講座では、9月～12月の期間中に全7回で区の地理や歴史を学ぶほか、ガイドとしての接客法や効果的な案内方法を学び、実際に観光コースの作成もしました。



魅力づくり 株式会社つな川北部市場店

宮前区誕生30周年記念 お茶の苗木プレゼント

小学生を対象に「お茶についての思い出」や「我が家とお茶」をテーマにした作文を募集。応募者や応募した学校等団体には、手作り新茶の作り方、お茶を使った料理等の資料を添えたお茶の苗木がプレゼントされました。
(苗木は30周年記念まつり会場で配布されました。)



News & Topics

M30 宮前区誕生30周年
記念の苗木を贈ります

お茶の苗木プレゼント
宮前区誕生30周年記念協賛事業

一般の方 / 1~3本
学校等団体 / 20本まで

申込方法
「お茶についての思い出」
「我が家とお茶」とららかの文集(文庫の真短冊)を
提出して下さい。FAXで提出する場合はホームページで
必ず住所・氏名・電話番号・希望本数を記入して下さい。

申込先
株式会社つな川 北部市場店
〒210-0012 川崎市宮前区水戸1-1-1, D-4
TEL 044-976-6666 郵便 小原 舟
ホームページ <http://www.tsunakawa.co.jp>

主催 つな川 北部市場店 TEL 044-976-2717
苗木提供 小さなみ家庭栽培保存会 公益・非営利団体登録

グッズ 駿河屋製菓有限会社

『宮前兄妹』のおハナ甘納豆

名物のココア甘納豆にひと工夫。包装紙にオリジナルシールを貼り、「『宮前兄妹』のおハナ甘納豆」として販売していただきました。



グッズ FUNS ATHLETE CLUB

BMX公式ユニホームへのロゴマーク入れ

区内在住のBMXプロライダー・菊池兄弟さんには、国内外の試合で着用する公式ユニホームに区誕生30周年記念ロゴマークを入れPRしていただきました。



イベント 平瀬川流域まちづくり協議会

第16回 平瀬川桜祭りと鮎の放流

平瀬川沿いに地域の住民の皆さんや諸団体で協力して植えた桜。今ではすっかり地域の名所となりました。平成24年4月22日(日)、蕨敷親水広場で開催された今回の桜祭りでは、北部市場水産組合の協力のもと稚鮎のほか、ドジョウ、ウナギの放流も同時に行われました。



グッズ 宮前区内郵便局

オリジナルフレーム切手の作成販売 レターセット販売

イベント 宮前区内郵便局

はがきが繋ぐ宮前区民の元気施策 ～被災地へ応援メッセージを送ろう～

宮前区内の郵便局では、区誕30周年を記念してロゴやマスコットキャラクター「宮前兄妹」のイラストなどをあしらったオリジナルフレーム切手が制作され、区内の全郵便局で販売されました。また、キャラクターをカバーに使用したレターセットの制作・販売も同時に行われました。さらに「夏のくじ付き葉書かもめーる」では、被災地に宛てた応援メッセージを募集。区誕生30周年記念まつりに合わせてその作品展も開催されました。(平成24年6月1日~7月25日)



イベント 宮前区ゲートボール協会

宮前ゲートボール春季大会

平成24年4月29日(日・祝)に東高根広場を会場に宮前区ゲートボール協会加入者による春季大会が協賛事業として開催されました。



イベント 川崎市身体障害者協会

宮前区障害者ボウリング大会

平成24年6月29日(日)サギヌマボウルを会場に、30周年記念事業として、障害者によるボウリング大会が開催されました。



グッズ 有限会社ノエル「リヨンコッペ館」

『宮前兄妹』パンの製造・販売

区内でパンの製造販売を行なうリヨンコッペ館では、宮前区誕生30周年記念のキャラクター「コスミン」と「メロー」をモチーフにした「宮前兄妹」パンを開発!30周年記念まつりなどでも販売されました。とっても愛らしい「宮前兄妹」パン、顔はクリーミーパン、体はメロンパンでできています。



品イベント 田園都市音楽祭実行委員会

第7回 ジョイカッパコンサート

平成24年9月16日(日)、土橋小学校多目的ホールを会場に、地域のためのクラシックコンサートが記念事業として開催されました。



品イベント 宮前区子ども会連合会

第30回 宮前区子ども会連合会野球大会

平成24年度宮前区

子ども会連合会羽根つき大会

青少年の健全育成を図るために小中学生による野球大会が平成24年6月10日(日)～24日の期間で宮崎第一球場ほか区内の小学校を会場に開催されました。さらに、平成25年1月20日(日)には小中学生および婦人による羽根つき大会が宮前スポーツセンターを会場に開催されました。

品イベント 宮前スポーツセンター

「自分の体脂肪を測りましょう」

平成24年7月1日(日)の宮前区誕生30周年記念まつりの当日、市民館エントランスホールを会場に開催されました。訪れた人々は体組成計で水分・たんぱく質・体脂肪・ミネラルなど体のバランス測定などを体験、皆さん日頃の健康管理の大切さを実感されたようです。



◎グッズ 品イベント 宮前区観光協会

宮前区観光協会による 区誕生30周年記念協賛事業

「宮前兄妹」ぬいぐるみストラップの制作・販売。キャラストラップ500セットの制作、区民祭などで販売に全面的な協力をいただきました。また、イベントとしては①「宮前区周辺を歩く」(平成24年6月～平成25年3月 全10回)②「大山街道を歩く」(平成24年9月～平成25年5月 全8回)③「宮前区境一周ウォーキング」(平成24年9月～11月 全3回)が記念協賛事業として開催されました。



品イベント 宮前区消防団

品イベント 宮前消防団

第18回

宮前消防団操法大会

区内で活動する消防団員の方たちが日頃の訓練の成果を競う操法大会。今回は記念協賛事業として、平成24年7月8日に川崎市消防総合訓練場を開催されました。



◎グッズ ☆PR 魅力づくり 中日本高速道路株式会社

東名川崎インターチェンジ Welcome懸垂幕並びにポスター設置

川崎の北の玄関口である東名川崎インターチェンジ。ここを管理・運営する中日本高速道路株式会社のご協力により、このインターチェンジの料金所建屋にロゴ・キャラを活用した懸垂幕、出口ブースにはポスターを、それぞれ掲示していただきました。



◎グッズ 品イベント 宮前地区青少年指導員会

宮前地区青少年指導員会主催事業

地域社会での青少年の健全な育成を推進する青少年指導員の方たちの年間活動も記念協賛事業として行われました。その一環としてキャラクターを使ったオリジナルクリアファイルも制作されました。主な活動は平成24年7月の宮前地区巡回映画会、9月絵画教室、11月宮前地区青少年作品展、25年2月ディスカバーワークみやまえ等です。



☆PR 城南信用金庫 宮前平支店

区誕生30周年記念PR 宮前区30周年記念ボーナスキャンペーン

城南信用金庫宮前平支店では、店頭に区誕生30周年コーナーを設置、粗品としてキャラクターストラップの配布もしていただきました。さらに全国信用金庫イベントには「宮前兄妹」も同行、宮前区のアピールに努めてきました。また、宮前区30周年記念ボーナスキャンペーンも展開していただきました。



品イベント 初山 初友会

初山納涼盆踊り大会

平成24年8月3日(金)、4日(土)に初山バス停横の畠で納涼盆踊り大会が開催されました。



品イベント 向丘地区青少年指導会

第44回 向丘地区青少年美術展

向丘小学校アリーナを会場に平成24年12月8日(土)、9日(日)に開催されました。絵画・書道の創作活動を通して、青少年の創造性を高めるとともに健全育成を目指す美術展です。なお、第44回の出展作品数は1,417点(絵画859点・書道558点)に上りました。



品イベント フレルさぎ沼

笑顔の絵画展

宮前区誕生30周年記念まつりで開催した「笑顔の絵画展」を瀬沼駅前商業施設「フレルさぎ沼」でも、平成24年8月1日(水)～17日(金)まで開催しました。これは区内の保育園、幼稚園、自主保育の子どもたちが「笑顔」をテーマに描いた作品を展示したもので「フレルさぎ沼」のテーマである「ふれあい」にもつながるイベントとして企画していただきました。



品イベント 宮前区PTA協議会

宮前区PTA協議会 創立30周年記念事業

平成24年11月30日(金)、市民館大ホールを会場に記念式典・講演が行われました。その後ホテルKSPにて祝賀会も開催されました。



品イベント 宮前スポーツセンター

宮スポフェスタ

平成25年1月26日(土)、27日(日)に宮前区誕生30周年記念協賛事業として開催されました。フットサル教室、体力測定、体操教室、ヒップホップダンス教室など市民参加のイベントや子どもダンスチームの演技発表なども行われました。2日間の参加者は1851人にも及び、沢山の人たちがさまざまな形でスポーツを楽しんだようです。



品イベント 日本アンプティサッカー協会

第2回 日本アンプティサッカー選手権大会

アンプティサッカーとは主に上肢、下肢の切断障害を持った選手がプレーするサッカーです。その第2回全国大会が30周年記念協賛事業として平成24年9月16日(日)にフロンタウンさぎぬで開催されました。



品魅力づくり 加藤花飾堂

宮前区を花で飾ろうプロジェクト

加藤花飾堂には、区民祭ステージをたくさんの美しい花で装飾していただいたほか、ハロウィンアレンジ体験も実施していただきました。



☆PR 株式会社ホワイトウルフ

宮前区応援事業 地域キャラクター×ご当地アイドルの コラボ展開

ご当地アイドル「川崎純情小町☆」が記念キャラクター「宮前兄妹」とコラボ。宮前区担当メンバーの前田沙耶香さんがロゴ・キャラ入りのものを身に付けて活動するなど、様々な場面で宮前区をPRしていただきました。さらに「宮前兄妹」の「川崎純情小町☆」コラボバージョン「宮前兄妹～小町風」「川崎純情コスミン」も完成しました。



こちらでも紹介されました!

東京新聞
平成25年3月27日掲載

川崎純情小町☆と宮前兄妹がタッグ
区誕生30年を記念

東京新聞
平成24年6月29日掲載

宮前兄妹 次々と
区30歳お祝い

タウンニュース宮前区版
平成24年3月16日掲載

協賛事業を募集中
民間との連携で一体感ねらい

こちらでも紹介されました!

タウンニュース宮前区版
平成24年9月21日掲載

宮前兄妹 テーマソングが完成

歌詞に区の魅力ちりばめ
曲名は「ラブ・キーブラワー」

タウンニュース宮前区版
平成24年10月5日掲載

人物風土記 元気で前向きな4年生

「Miyamae」の元気な4年生として、元気で前向きな姿勢を発信するため、毎日元気な言葉を語るなど、地域活性化に貢献している。

「Miyamae」は、元気で前向きな4年生として、元気で前向きな姿勢を発信するため、毎日元気な言葉を語るなど、地域活性化に貢献している。

神奈川新聞
平成24年9月27日掲載

長く親しまれる曲に 「宮前兄妹」のテーマ完成

神奈川新聞
平成24年11月9日掲載

目も舌も満足

PR注力、食育に活用を

神奈川新聞
平成24年9月22日掲載

川崎

体験はこちゅ～
お問い合わせ 044(222)4496
044(211)0056

川崎

体験はこちゅ～
お問い合わせ 044(222)4496
044(211)0056

川崎

体験はこちゅ～
お問い合わせ 044(222)4496
044(211)0056

川崎



宮前区誕生 30 周年記念事業実行委員会

実行委員の紹介



多彩な記念事業を中心となって推進いただいた実行委員の皆さんに区誕生 30 周年への思いや未来に向けたメッセージをいただきました。

※各委員の役職は平成 25 年 3 月末時点のものです。

区政発展の契機に



多彩な記念事業を、地域の皆さんと区役所が手をとって実施できることは、今後の宮前区の貴重な財産となると思います。実行委員の方々にもこの場を借りてお礼申し上げます。

委員長
宮前区全町内・自治会連合会 会長

杉田 進

安心・安全のまち目指して



子どもに原稿を書いてもらい、冊子を発行したら喜んでもらえました。安心・安全を大切に、宮前区が健全に発展していくことを願っています。

副委員長
宮前区全町内・自治会連合会 副会長

吉田 茂

人とまちと緑が調和する宮前区に



記念まつりや区民祭をはじめ、様々な行事に多くの区民の皆さんのが参加していました。豊かな緑と人が調和する宮前区になってほしいですね。

副委員長
宮前区全町内・自治会連合会 副会長
板津 昌且

住み続けたいまち



記念まつりや区民祭をはじめ、様々な記念事業に子どもからお年寄りまでたくさんの区民の皆さんのが参加していました。30周年をきっかけにもっと住みよい宮前区になってほしいです。

副委員長
宮前区全町内・自治会連合会 副会長
宮前区まちづくり協議会 委員長
持田 和夫

宮前の魅力を発信したい



記念事業に限らず、何でも一生懸命やってきました。宮前は区民の平均年齢も若く、ますます発展すると思います。そんな区の魅力を、発信していければと思います。

副委員長
宮前区社会福祉協議会 副会長
大津 三郎

地域交流盛んな区に



区民みんなが一生懸命取り組んでいたことが印象深く、節目の年に参加できて嬉しかった。地域交流が盛んで活発な区であってほしいと思っています。

副委員長
宮前区社会福祉協議会 会長
浮岳 勇仁

花と緑いっぱいの区に



子どもたちがステージの上で、スピーチをしていた姿が印象深いですね。子どもからお年寄りまで安心に暮せて、花と緑がいっぱいの区になってほしいです。

副委員長
宮前区社会福祉協議会 副会長
柴原 忠男

地域のつながり育みたい



宮前兄妹がとてもかわいくて、宮前カルタも印象的でした。これからは区民が防災などで協力しあえる、地域のつながりを育んでいきたいですね。

会計
宮前区民生委員・児童委員協議会 会長
齊藤 喜信

区の貴重な緑を大切に



多くの区民の皆さんのが笑顔があふれた 30 周年記念事業だったと思います。古きよき宮前区の緑豊かな自然や伝統文化もあわせて次の世代に引き継いでいきたいですね。

会計監査
宮前区商店街連合会 会長
小泉 俊輔

区が誕生してからすぐに区民祭が始まり、それから 30 年と思うと感慨深いですね。区に残る緑や果樹園などは貴重な財産なので、大切にしていってもらいたいです。

会計監査
宮前区観光協会 会長
川島 芳茂

緑が多く優しい区に



「あそびのひろば」での子どもたちの笑顔が心に残っています。緑が多く、バリアフリーなどお年寄りに優しい区であってほしいと願っています。

委員
宮前区子ども会連合会 会長

吉井 勇

笑顔あふれる街へ



カルタ委員として、みやまえカルタが大好評で嬉しかったです。区民の笑顔が宮前の宝になっていくことで、地域文化の向上に繋がることを願っています。

委員
宮前区文化協会 会長

鈴木 和子

若く、活気あふれる街へ



青少年指導員連絡協議会の事業をさせていただいたことが心に残っています。若い人達が協力して、活気あふれる街になってくれたらと願っています。

委員
宮前区青少年指導員連絡協議会 会長

岸 真介

ますます発展してほしい



25周年では実行委員長をさせていただきましたが、今回も思い出深いものになりました。宮前は人口も多いので、これからも発展を続けていってほしいです。

第1期委員長

工藤 正興

坂道を利用した健康づくりを



グラウンドゴルフをやらせていただきましたが、30周年ならではのイベントとして印象的でした。今後は坂の多い土地柄を利用した区民の健康づくりができればいいですね。

委員
宮前区老人クラブ連合会 会長

井田 耕夫

スポーツができる屋外施設を



スポーツ推進事業のイベントで宮前兄妹のグッズを配ったことが印象に残っています。区民が屋外で使えるスポーツ施設ができればいいなと思っています。

委員
宮前区スポーツ推進委員会 委員長

森山 征男

世代を超えた交流の場を



坂道ウォーキングなど新しい取り組みが区民の方々から評判でした。これから世代を超えて区民みんなが交流できるコミュニティを作りたいですね。

委員
宮前区区民会議 委員長

直本 享子

子どもからお年寄りまでいきいきと



区民祭や記念まつりをはじめ多くの区民の皆さんにご参加いただいたことを大変喜ばしく思います。子どもからお年寄りまで、元気で明るい宮前区になることを祈念しています。

第1期副委員長

竹間 重雄

事故のない平和な区を目指す



記念イベントではたくさんの区民の方が来場されて、とても嬉しかったです。何よりも交通事故が少ない、平和な宮前区を築いていけるように、頑張っていきたいと思います。

第1期副委員長
村野 博

区の観光資源を発掘したい



色々な団体が参加した、活気ある記念事業でした。区の観光資源の発掘を目指し、区内のスポットを結ぶバス路線が充実していくことを願っています。

第1期副委員長
森川 一郎

区民力合わせて



区民会議の委員長として、記念事業に関わることができて良かったです。区民が力を合わせて、元気で活発な、暮らし良い街づくりを目指してほしいですね。

第1期委員
山下 浩

その他の30周年関連記事もご紹介します！①



▲タウンニュース宮前区版
平成24年11月16日掲載



▲タウンニュース宮前区版
平成24年3月9日掲載

その他の30周年関連記事もご紹介します！②

神奈川新聞 平成24年2月23日掲載

お笑い「同床同夢」 マンション共同生活の6人

「鷺沼芸人」 頂点を目指す 宮前妹

ゆるキャラGにエントリー

▲タウンニュース宮前区版 平成24年10月5日掲載

▲タウンニュース宮前区版 平成24年12月21日掲載

小さな手 大きな手 みんなで築く宮前区 第31回 区民祭 2012.10.21

▲タウンニュース宮前区版 平成24年10月26日掲載

地元の芸人さんたちも応援してくれました！

宮前区のあゆみ

和暦	西暦	月	できごと
昭和57年	1982年	7月	高津区からの分区により宮前区が発足（宮前区誕生）
昭和57年	1982年	7月	川崎市中央卸売市場 北部市場 開設
昭和57年	1982年	11月	第1回宮前区民祭 開催（会場 区役所周辺）
昭和59年	1984年	4月	田園都市線全線開通（つきみ野～中央林間開業）
昭和60年	1985年	7月	宮前文化センター、宮前消防署 開設
昭和61年	1986年	4月	宮前警察署 開設
平成5年	1993年	1月	宮前区シンボルマーク制定
平成5年	1993年	10月	第1回みやまえロビーコンサート開催
平成6年	1994年	1月	宮前区キャッチフレーズ「人が好き 緑が好き まちが好き」制定
平成8年	1996年	4月	長野県佐久市との交流事業がスタート
平成9年	1997年	3月	「宮前区区づくりプラン」策定
平成11年	1999年	2月	区の木（サクラ）・区の花（コスモス）制定
平成12年	2000年	3月	長野県佐久市と「交流都市宣言書」を取り交わす
平成12年	2000年	6月	市内初の区民活動支援コーナー設置
平成12年	2000年	9月	宮前区の人口が20万人を突破
平成15年	2003年	3月	「電車とバスの博物館」宮崎台駅に移転オープン
平成18年	2006年	4月	鷺沼プール跡地に「カッパーク鷺沼」オープン
平成18年	2006年	4月	宮前スポーツセンター オープン
平成19年	2007年	6月	宮前区観光協会 設立
平成21年	2009年	5月	有馬・野川生涯学習支援施設（アリーノ）オープン
平成22年	2010年	7月	みやまえロビーコンサート 第200回記念公演開催
平成22年	2010年	12月	宮前区役所とフロンタウンさぎぬまによる「まちづくり連携協定」締結
平成23年	2011年	10月	第30回宮前区民祭 開催
平成24年	2012年	7月	宮前区誕生30周年記念式典 挙行



宮前区役所開所記念式典の様子

◆宮前区のイニシャル「M」をハートの形にデザインし、ハートのブルーの色は「知性」を、黒いだ円は「力強い大地」を表現し、区民の和と英知の結集により未来へ飛躍する姿をイメージしています。



カッちゃん参上！



宮前区誕生30周年記念式典の様子

